第203回医療情報システム研究会

看護業務を支援する情報システム



『見えるか、見えないか。看護の見える化への挑戦 徹底討論』

~ ICT・AI・ロボット・DXを駆使して挑む ~

昨今、看護業務が多様化し、現場の皆さんの業務・負担が増大する中、看護業務を「可視化」し、改善につなげることが解決策の 一つとして注目されており、その一助として、「AI/DX活用」が期待されております。

今年度も関係者各位のご助力により、「見えるか、見えないか。看護の見える化への挑戦 徹底討論 ~ICT・AI・ロボット・DX 駆使して挑む~」をテーマに、当研究会を開催することになりました。

今回は、特別講演として、大阪公立大学情報学研究科教授・副学長真嶋由貴惠先生より「看護実践の可視化」、また、 石川県看護大学 学長 真田 弘美先生より「"無いなら作る"看護ケアのイノベーション」についてご講演いただきます。

各パートでは、第一部「トピックス(見える化の為のツール)」、第二部「スマート看護支援 AI・ロボット活用」、第三部「看護業務の 『見える化』と『その先』」をテーマに、各病院様の取り組み事例をご紹介いただきます。

ご関心をお持ちの皆様方の多数のご参加をお待ち申し上げます。

2024年12月吉日

「医療情報システム研究会」運営委員会

「看護業務を支援する情報システム」プログラム委員会

日時

2025年 2月 15日 😅



〔ログイン可 9:20~〕

10:00~16:45

【アーカイブ配信】 2025年3月3日(月)~3月31日(月)まで(予定)

開催形態

富士通OsakaHub · オンライン併催



【会 場】富士通OsakaHub 4階 大会議室

https://www.fujitsu.com/jp/about/corporate/facilities/branches/#tab-kinki

▶ 参加費 : 4,000円(※)

▶ 定員:会場 150名、オンライン 300名

※当日の講演資料につきましては、HPよりダウンロードいただく形式にて開催3日前にご提供いたします。

但し、会場ご参加の方で、紙(冊子)での資料集を希望される方は参加登録時にお申込みください。(一冊:1,000円) ※昼食休憩時は、賛助会員(企業)様によるランチョンセミナーを企画しております。(会場ご参加の皆さまへ別途ご案内)

上記参加費お支払いをもって受付完了とさせていただきます。後日アクセス情報をご通知いたします。

会場は先着順です、また、オンラインでは接続制限数を超えてお申込みがありました際は、事務局よりご連絡させていただきます。

お申込みは こちらから

以下サイトまたはQRコードより必要事項を記載のうえ、登録ください(Chrome推奨) https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/114671



【締め切り】 2025年 2月12日 (水)

- 本研究会は、医療情報技師更新対象となっております。(1ポイント/申請者) |1|
 - ※以下2つの条件を満たされた場合に、視聴されたものと見なし、ポイント申請いたします。
 - ①イベント開催時間中、60%以上の接続時間であること

(当日、各セッション後に確認コードをアナウンスします。5コード中、3コード以上の入力で60%接続とみなします。)

- ②イベント中に表示される確認コードを申請用紙に入力し提出すること
- 2 「認定看護管理者更新申請」の際に利用(ポイント加算)できる「研修参加証明書」を発行します。(申請者に送付)
 - 1 2 ともに、申請書は、以下の医療情報システム研究会サイトに登録しております。

(敬称略)

			(苟 	牧称略)
時間		プログラム・演者		
10:00~10:10	開会挨拶	プログラム委員長挨拶 国立国際医療研究センター 医療情報基盤センタ	-長	
			美代	賢吾
10:10~11:00	【特別講演①】			
10.10 11.00		兵庫県立大学 看護学部 教授	石垣	恭子
			H	200
	看護実践の			
		大阪公立大学 情報学研究科 教授・副学長	真嶋日	由貴惠様
11:00~12:00	I. トピックス	(見える化の為のツール)		
	<座長>	甲南会 甲南医療センター医療情報部 部長	杉原	敬彦
		甲南会 甲南医療センター 北7階病棟 副主任	大久	保 祐子
	1 手羅宝	選送用語標準マスター 最新情報		
	1.11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		四岁	栄子様
		医療情報システム開発センター 医療情報利活用推進部門 主任研究員	川 拿	木丁树
	2.スマート	フォンを活用した妊婦への説明と情報提供 -業務の効率化と利便性の向上をめさ	ジレてー	
		学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院 外来Ⅲ アシスタントナースマネジ	ヤー 込山	恵子様
		産科新生児科病棟 アシスタントナースマネ	ジャー 田中	亜実様
13:00~13:50	特別講演②	\(\tau_{\tau}\)		
	〈座長〉	国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター長	美代	賢吾
			2210	
	無いなり1Fで	る"看護ケアのイノベーション	古田	刀羊拍
		石川県立看護大学 学長 	—————————————————————————————————————	弘美様
13:50~14:45	┃Ⅱ. スマート看	護支援 AI・ロボット活用		
	<座長>	大阪公立大学医学部附属病院 看護部	山村	麗子
		関西医科大学 看護学部 講師	高島	真美
	1.看護師	による看護師のための生成AI活用-時間を生み出す新たな戦略-		
		国立国際医療研究センター病院 看護部 教育担当専従副看護師長	中野	千春樹
		国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター 上級研究員	西	亮太梼
	2 点海椒		‡ 南乃1.1 →	
	2.目律版: 	送口ボットと協働し、看護師本来の業務に集中できる環境に ートヨタ生産方式を基		
		トヨタ自動車株式会社 トヨタ記念病院 看護室 副総看護長		直美様
		<休憩>		
15:00~16:30	Ⅲ. 看護業務	の「見える化」と「その先」		
	<座長>	大阪公立大学医学部附属病院 看護部	吉本	千鶴
	<座長>	国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター 上級研究員	西	亮太
	1.情報技	術を活用した「看護業務量」の可視化		
		東京情報大学 看護学部 准教授	児玉	悠希椋
	0 1 11 7			
	2.人材育/	成における教育業務の見える化に向けた検討	-	~ 1+11
		兵庫県立大学 看護学部 准教授		美樹樹
	3.退院調	整進捗状況の見える化への取組み		
		半田市立半田病院 経営企画室 診療情報管理士	木朴	寸 文様
	 			
	【参加型箱 	牧底討論】 ※会場QAまたはZOOMのチャット機能を使った参加型討論会を開催いたします。(、許細は当日ご案内)
16:35~	閉会挨拶	医療情報システム研究会 会長挨拶		
			北村	臣

[※]多少予定時間がずれ込む可能性がございます。ご了承ください。

[※]講演資料につきましては、医療情報システム研究会サイトにて、3日前(2/12 PM) より公開予定です。(申込み者にPWを通知)



1983年国立呉病院付属看護専門学校卒、1984年広島県立広島看護専門学校公衆衛生看護学科卒。 1994年香川大学・教育学部・総合教育課程情報科学コース卒。1996年香川大学大学院教育学研究科博士 前期課程了。2001年岡山理科大学博士後期課程了。博士(工学)。

1984年広島県豊田郡川尻町保健師, 1985年国立呉病院看護師, 1996年神戸市看護大学助手, 2001年 産業医科大学助教授, 2004年大阪府立看護大学助教授, 2008年大阪府立大学工学研究科教授を経て、 2022年大阪公立大学情報学研究科学際情報学専攻,現代システム科学域知識情報システム学類教授,特命 副学長, 2024年より副学長, 現在に至る。情報学を志したときから、看護へのICT活用等の研究・開発に従事。

【特別講演②】"無いなら作る"看護ケアのイノベーション

石川県立看護大学

学長 真田 弘美 先生



石川県立看護大学学長。東京大学名誉教授。1979年聖路加看護大学卒業、1987年クリーブランドクリニック 聖路加分校ETスクール修了、1989-90年イリノイ大学大学院看護学部にて研修、1987-97年金沢大学医学部 研究生博士(医学)、1998年金沢大学医学部保健学科教授、2003年東京大学大学院 医学系研究科健康科学・看護学専攻老年看護学分野教授、2022年より現職。 2023年、2024年に看護理工学とWell-Being看護学講座を開設し、産学連携研究を積極的に推進している。

2017年東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナーシングリサーチセンター設立。

お申込み



※Chromeでログインください

1. 下記URLにアクセスしてください(右のQRコードを読み取っていただいても、サイトへアクセスできます。) https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/114671

東京大学では2011-2012年専攻長。2015-2016年学科長。



- 2. 申込みフォームに必要事項を入力し「個人情報の取り扱いについて」にご同意の上お申し込み下さい。
- ※上記URLよりお申込み出来ない方は、e-mailにてお申込みください。下記申込先アドレス宛に、「参加者氏名」、「施設名」、 「所属(役職)」、「メールアドレス」、「電話番号」、「リアル/オンライン参加」「資料集購入有無」を記載のうえ送信ください。 (E-mail: contact-hug@cs.jp.fujitsu.com)



- メール受信可能なアドレスを登録ください。(一部の病院様のセキュリティ設定で受信不可の事象がありました) お申込み完了後
- 3. 申し込みの際、登録いただいたメールアドレス宛に、セミナーお申込み完了メールをお送りします。
- 4. 事務局より、チケット購入(参加費)のご依頼メールをお送りいたします。(Peatixで購入いただきます)

※Peatixで購入不可の場合は「事務局」にご連絡ください。振込口座をお伝えいたします。

チケット購入後

開催1週間前



(E-mail: contact-hug@cs.jp.fujitsu.com)

※下記6項で、Zoomシステムよりアクセス情報を通知します。「no-reply@zoom.us」のアドレスで送付しますので

5. お客様のメールアドレス宛に、チケット購入完了通知をお送りします。

※ランチョンセミナーへのご参加のご案内をいたします。



6. 受講に必要な情報(会場情報/アクセス情報、パスコード等)を記載したメールをお送りいたします。(資料ダウンロード情報含)

※Zoomシステムよりアクセス情報を通知します。文面に「こちらをクリックして参加」と表記されます。一部の病院様のセキュリ ティ対策によりリンクが外れた状態でメールが届くケースがありました。(Zoom <no-reply@zoom.us>よりアクセス案内が届きます) 同事象で届いた方は、招待リンクを送付しますので、「事務局」までご連絡ください。

開催2日前



(E-mail: contact-hug@cs.jp.fujitsu.com)

7. 6項で送付した内容のリマインドメールをお送りいたします。





※Zoom <no-reply@zoom.us>よりアクセス案内が届きます。

8. 6項・7項メールの記載内容に従って会場参加/URLにアクセスします。(9:20~接続可。接続に不安がある方はお早めに接続ください)

終了後





9. アンケートへの回答(アンケートで「アーカイブ配信希望」と回答いただいた方に、別途、配信情報を送付します)

※「医療情報技師更新対象研究会ポイント」および「研修参加証明書」を申請される方は、医療情報システム研究会サイト より申請用紙をダウンロードし、事務局にメール送信。

ご連絡事項

1. 今回、会場参加の方希望者限定で「講演資料集」を1,000円で販売いたします。ご希望の方は、参加申し込みサイトよりお申込みください。なお、発注の関係上、「講演資料集」ご希望の方は、1月27日(月)までにお申し込みをお願いします。

※資料集は、白黒印刷となります。カラーで確認したい際は、Webサイトで掲載する資料をご覧ください。 ※また、郵送の関係上、当日までに到着不可のケースがございます。ご了承ください。(復習用としてご活用ください。)

2. 会場では、賛助会員(企業)様による展示ブースも開設しております。当日は、9:00から入場可です。 是非、企業ブースへお立ち寄りください。

「医療情報システム研究会」 https://iryo-jyoho.jp/

運営委員: 北村 臣 (奈良県総合リハビリテーションセンター 医事課)

堀 謙太 (兵庫医科大学 医学部 医療情報学) 内林 幸太 (淀川キリスト教病院 情報管理課)

渡邊 謙太 (愛仁会 千船病院・尼崎だいもつ病院 診療情報管理室)

北口 宏 (関西医科大学(ずは病院 事務部) 中島 清訓 (大阪回生病院 医療事務部)

杉原 敬彦 (甲南会甲南医療センター 医療情報部)

乗替 寿浩 (パナソニック健康保険組合松下記念病院 経営企画室 兼 事務部 医療情報システム課)

<順不同>

橋本 智広 (大津赤十字病院 事務部 医療情報課)

「看護業務を支援する情報システム(パート38)」プログラム委員 <50音順>

委員長 美代 賢吾 (国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター)

東 ますみ (神戸女子大学大学院看護学研究科)

石垣 恭子 (兵庫県立大学 看護学部) 大久保 祐子 (甲南医療センター 北7階病棟) 城下 淳子 (六甲アイランド甲南病院 看護部)

高島 真美 (関西医科大学 看護学部) 髙見 美樹 (兵庫県立大学 看護学部)

仲野 俊成 (関西医科大学附属病院 医療情報部)

西 亮太 (国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター)

山村 麗子 (大阪公立大学医学部附属病院 看護部) 吉本 千鶴 (大阪公立大学医学部附属病院 看護部)

才津 久永 (富士通Japan株式会社) 長瀬 正和 (富士通Japan株式会社)

顧問 太田 雅也 (日新ネットワークス株式会社)

当日のお願い事項

本セミナーは、ライブセミナー配信システムZoomビデオウェビナーを利用して行います。

視聴可能な環境など詳細情報は、Zoom Video Communications Inc.のサイトを参照願います。

(https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023)

セミナー開催中の音声出力は座長および講師のみを想定しております。ご参加いただく皆さまからのご質問などは チャットにご投稿ください。

お問い合わせ先

医療情報システム研究会 事務局

富士通Japan株式会社 関西ヘルスケアビジネス統括部内 〒540-8514 大阪市中央区城見2-2-6

E-mail: contact-hug@cs.jp.fujitsu.com

(緊急時のご連絡先)

080-8943-5323 (平日 9:00~17:30)

担当:武田、國定、足立

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は、「医療情報システム研究会」運営委員会および「看護業務を支援する情報システム」プログラム委員会ならびに富士通Japan株式会社が本研究会に関する連絡、接続管理など、運営目的に利用いたします。

ご記入いただいた内容についての開示、訂正、追加、削除は、左記 事務局までご連絡ください。

※個人情報の取扱いについての規約に<u>ご同意の方のみのお申込み</u>となります。